

(案)

北九州市  
子ども・子育て支援に関する市民アンケート  
【就学前児童用B】

アンケート調査へのご協力のお願い

北九州市では、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、子育て支援のための施策を進めています。このアンケートは、平成27年度以降の本市の子育て支援等に関する計画策定の参考とするため実施するものです。

次のページに、このアンケートがどのように子育て支援施策に活かされるのか、あるいは子ども・子育て支援法に基づく新しい制度の考え方とはどのようなものかについてご説明しています。本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケート調査は、平成25年8月 日現在の住民基本台帳から、平成25年4月1日時点で、0歳から5歳の方を無作為に3,000人抽出し、その方の保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、本市や国などの子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月 日  
までにご投函くださいますよう お願いいたします。

《お問い合わせ先》

北九州市 子ども家庭局 子ども家庭政策課  
北九州市小倉北区城内1番1号  
電話 093-582-2550  
FAX 093-582-0070

## 回答するに当たってお読みください

北九州市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

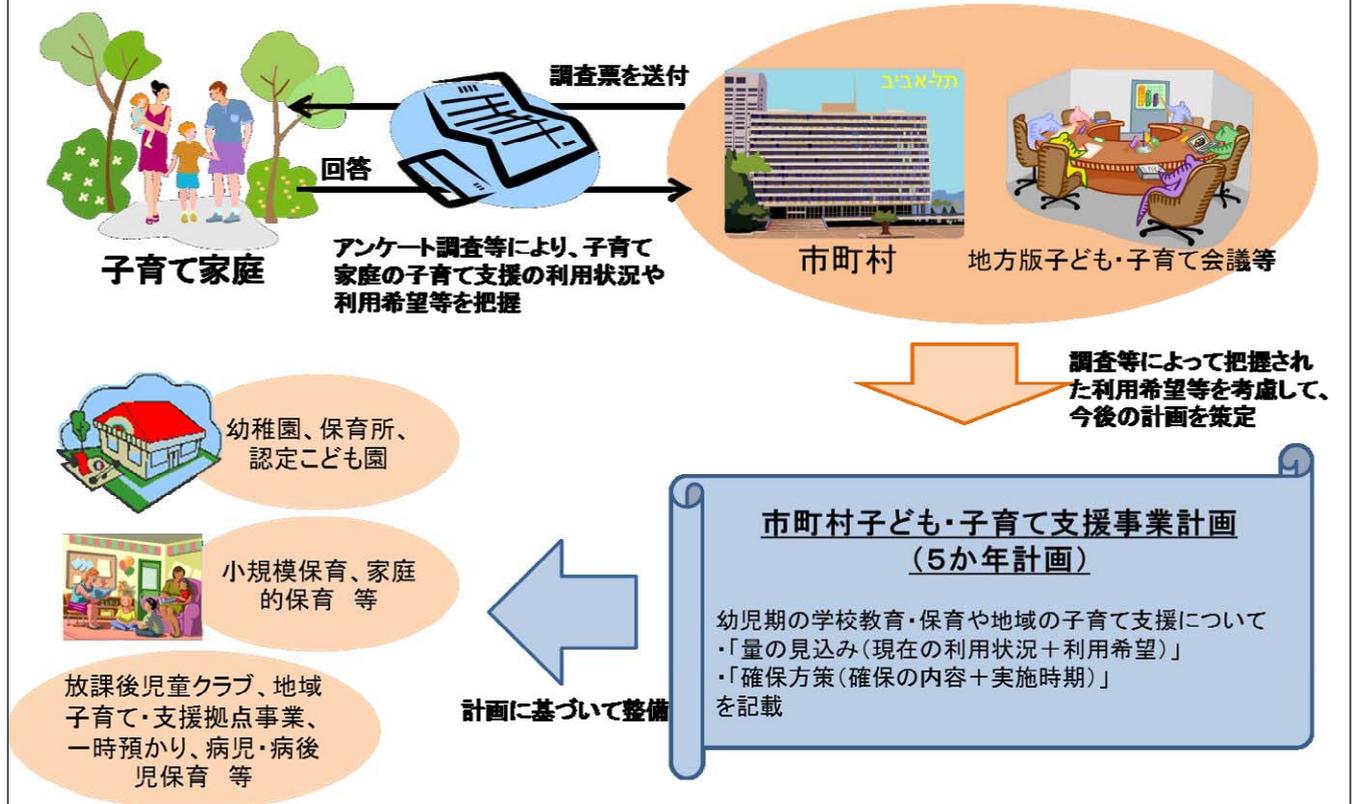
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の施策を検討するため、市民の皆さんの家族の状況や子育ての実態、保護者の意識やニーズなどを把握するために行うものです。

~~なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。~~

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



#### 用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：幼児期の学校における教育

#### ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入下さい。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月 日までにご投函ください。

## <北九州市> 子ども・子育て支援に関する市民アンケート（就学前児童用B）

このアンケートにご記入いただく方についておうかがいします。

問1 宛名のお子さんからみた、あなたの続柄について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 父            2. 母            3. 祖父            4. 祖母            5. その他（            ）

### 1. 宛名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 宛名のお子さんのお住まいの区として、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 門司区            2. 小倉北区            3. 小倉南区            4. 若松区  
5. 八幡東区            6. 八幡西区            7. 戸畑区

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）

平成   □ □   年   □ □   月 生まれ

問4 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数をご記入ください。また、すべてのお子さん（宛名のお子さんを含む）について、平成25年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが7人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。

□ □ 人            第1子（   ）歳            第2子（   ）歳            第3子（   ）歳  
第4子（   ）歳            第5子（   ）歳            第6子（   ）歳

問5 宛名のお子さんと同居または近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）している方として、あてはまるものすべてに○をつけてください。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員（保護者と宛名のお子さんを含む）の人数をご記入ください。

1. 父母同居            2. 父同居（ひとり親家庭）            3. 母同居（ひとり親家庭）  
4. 祖父同居            5. 祖母同居            6. 祖父近居  
7. 祖母近居            8. その他（            ）

同居家族全員   □ □ 人

問6

平日、宛名のお子さんの父母やその他の方がそれぞれ家事・育児をしている時間は、1日あたりどのくらいですか。枠内に、具体的な数字をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）父母以外の家族の方が家事・育児をしている場合は、その方についてご記入ください。

※ 家事…炊事、洗濯、掃除など      育児…乳幼児の世話、子どもの勉強や遊びの相手など

父	→	家事	□	□	時間	□	育児	□	□	時間	□	□	分
---	---	----	---	---	----	---	----	---	---	----	---	---	---

母	→	家事	□	□	時間	□	育児	□	□	時間	□	□	分
---	---	----	---	---	----	---	----	---	---	----	---	---	---

父母以外の家族の方が家事・育児をしている場合は、次の1から5の中から、あてはまるもの1つに○をつけて、時間をご記入ください（複数ある場合には、それぞれ分けてご記入ください。□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。続柄は宛名のお子さんからみた関係です。

→ 【1. 祖父    2. 祖母    3. おじ    4. おば    5. その他（                      ）】

家事	□	□	時間	□	育児	□	□	時間	□	□	分
----	---	---	----	---	----	---	---	----	---	---	---

→ 【1. 祖父    2. 祖母    3. おじ    4. おば    5. その他（                      ）】

家事	□	□	時間	□	育児	□	□	時間	□	□	分
----	---	---	----	---	----	---	---	----	---	---	---

## 2. 宛名のお子さんの生活状況についておうかがいします。

問

宛名のお子さんは、先週1週間で、何日朝食を食べましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 毎日	4. 1～2日
2. 5～6日	5. 全く食べなかった
3. 3～4日	

問

子どもの食事で困ったこと（困っていること）はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 好き嫌い	7. 食事を作るのが苦痛・面倒
2. 食べ過ぎ	8. 食事の作り方がわからない
3. 少食	9. 相談する人がいない
4. 遊び食い	10. その他（                      ）
5. むら食い	11. 困ったこと（困っていること）は特にない
6. 食欲がない	

問7

宛名のお子さんの先週1週間の、平均的な起床時刻、就寝時刻、睡眠時間について、枠内に具体的な数字をご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。

起床時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
※保育所や幼稚園などがない日						
起床時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
就寝時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
※翌日に保育所や幼稚園などがない日						
就寝時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分頃
平均睡眠時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間くらい			

問8

宛名のお子さんは、一日に、テレビやDVD等を見る時間は合計でどの程度ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 全くない	2. 1時間未満
3. 1時間以上3時間未満	4. 3時間以上5時間未満
5. 5時間以上	6. わからない

### 3. 教育・保育事業の利用についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など問9-1に示した事業が含まれます。

問9

宛名のお子さんは、現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 利用している	2. 利用していない → 問10へ
-----------	-------------------

問9-1

問9で、「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. その他の認可外の保育施設	8. ほっと子育てふれあいセンター (地域住民が子どもを預かる事業)

問9-2 現在利用している施設は、どのような場所にありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 自宅の近く	2. 祖父母の家の近く
3. 駅やバス停の近く	4. 職場の近く
5. その他（具体的に	

問9-3 現在利用している施設に対して、どのように感じていますか。それぞれの項目について、1～4の中からあてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
施設の場所（自宅や職場への近さなど）	1	2	3	4
施設・環境（園舎・園庭、遊具など）	1	2	3	4
子どもをみてもらえる時間帯	1	2	3	4
保育料、利用料等	1	2	3	4
職員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
子どもへの接し方・日常の遊び（教育及び保育内容）	1	2	3	4
行事（保育参観や運動会など）	1	2	3	4
食事（給食、おやつなど）	1	2	3	4
病気やケガの時の対応	1	2	3	4
保護者への情報伝達	1	2	3	4
悩みごとなどへの相談対応	1	2	3	4
保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
子ども間の関係、保護者間の交流など	1	2	3	4
安全対策	1	2	3	4
衛生対策	1	2	3	4

問

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料等がかかります。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- |  |  |
|--|--|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                                   | 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所<br>(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)            | 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)              |
| 5. 小規模な保育施設<br>(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 6. 家庭的保育<br>(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)               |
| 7. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)                        | 8. その他の認可外の保育施設                                |
| 9. ほっと子育てふれあいセンター<br>(地域住民が子どもを預かる事業)                    | 10. その他 ( )                                    |

問 で、「1」から「9」を選ばれた方におうかがいします。

問 で、あなたの選んだ事業について、宛名のお子さんが何歳になったときに利用を希望されますか。該当する事業番号および、年齢をご記入ください。また、1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）を希望しますか。選択した事業ごとに枠内に具体的な数字でお答えください。

選択した事業番号

利用をはじめたいと思う子どもの年齢（  歳  か月）

1週あたり  日 1日あたり  時間 ※（  時～  時）

※ 24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

選択した事業番号

利用をはじめたいと思う子どもの年齢（  歳  か月）

1週あたり  日 1日あたり  時間 ※（  時～  時）

選択した事業番号

利用をはじめたいと思う子どもの年齢（  歳  か月）

1週あたり  日 1日あたり  時間 ※（  時～  時）

問 事業を利用したいと考えている理由はどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方が、現在就労している
3. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方が、現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
4. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方が、就労予定がある、または求職中である
5. 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしている方が、そのうち就労したいと考えている
6. 家族・親族などを介護しなければならない
7. 病気や障害を持っている
8. 学生である、または就学したい

**4. 子育てに関する悩みや不安についておうかがいします。**

問10 子育てに関して、悩みや不安などを感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 1. 非常に感じる    | 2. やや感じる  |
| 3. あまり感じない   | 4. 全く感じない |
| 5. どちらともいえない |           |

問11 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの体力に関すること
3. 食事や栄養に関すること
4. 育児の方法がよくわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
6. 子どもを叱りすぎているような気がする
7. つい、子どもに手をあげてしまうこと
8. 子育てのストレスがたまって、子どもの世話を怠ってしまうこと
9. 子どもとの時間を十分にとれないこと
10. 子どもの教育に関すること
11. 子育ての経済的な負担が大きいこと
12. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
13. 登園拒否などの問題について
14. 話し相手や相談相手がいないこと
15. 配偶者・パートナーの帰宅時間が遅いこと
16. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと
17. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
18. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
19. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
20. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
21. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
22. 地域の治安に不安があること
23. 子どものテレビやメディアとの接し方のこと
24. 子どもの遊び場所（公園や施設等）のこと

25. その他 ( )

問 子どもの健康上、特に気になることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 1. アトピーがある   | 8. 疲れやすい                 |
| 2. ぜんそくがある   | 9. 情緒が不安定                |
| 3. 虫歯が多い     | 10. 姿勢が悪い                |
| 4. 肥満の傾向がある  | 11. 生まれつき病気がある<br>(病名: ) |
| 5. 食欲がない     | 12. その他 ( )              |
| 6. 風邪をひきやすい  | 13. 特にない                 |
| 7. 視力が低下している |                          |

問 子どものかかりつけ医を決めていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 決めている | 2. 決めていない |
|----------|-----------|

問12 子育てに関する情報を、通常どのように入手されていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |  |                  |
|--|------------------|
| 1. 親族や友人、知人など                                | 2. 保健師等による家庭訪問   |
| 3. 保育所、幼稚園                                   | 4. 区役所や市の機関      |
| 5. 市民センター、図書館などの公共施設                         | 6. 市政だよりなどの市の発行物 |
| 7. テレビ、ラジオ                                   | 8. 新聞            |
| 9. 携帯電話                                      | 10. スマートフォン      |
| 11. パソコン                                     | 12. タブレット        |
| 13. FacebookやmixiなどのSNS<br>(ソーシャルネットワークサービス) | 14. 本、雑誌         |
| 15. 無料で配布される地域の情報誌                           | 16. その他 ( )      |
| 17. わからない                                    |                  |

問13 今後、行政が子育てに関する情報を発信する手段(場所)として、より力を入れてほしいものは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |  |                      |
|--|----------------------|
| 1. 保健師等による家庭訪問                               | 2. 保育所、幼稚園           |
| 3. 区役所や市の機関                                  | 4. 市民センター、図書館などの公共施設 |
| 5. 市政だよりなどの市の発行物                             | 6. テレビ、ラジオ           |
| 7. 新聞  | 8. 携帯電話              |
| 9. スマートフォン                                   | 10. タブレット            |
| 11. FacebookやmixiなどのSNS<br>(ソーシャルネットワークサービス) | 12. 本、雑誌             |
| 13. 無料で配布される地域の情報誌                           | 14. その他 ( )          |

## 5. 今後の北九州市の子育て支援についておうかがいします。

問14 今後、子育て支援の充実に向けて、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 安心して妊娠・出産、子育てできる医療体制
2. 子どもの健全な発育に資する、乳幼児の健診や相談などの保健サービス
3. 子育ての不安や悩みを気軽に相談したり、学習できる場所
4. 子育てサークルなど地域での自主的な子育て活動への支援
5. 子育て家庭が利用しやすい、公園や子育て支援施設等
6. 子育て家庭が外出した際に困らない、道路などの都市環境
7. 入所しやすく、多様なニーズにこたえられる保育所
8. 入園しやすく、多様なニーズにこたえられる幼稚園
9. 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境
10. 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮
11. 子育てに関する公的な経済的支援
12. 子育て支援に関する情報を気軽に入手できる体制
13. その他 ( )

問15 あなたは、子育てが地域の人に支えられていると感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかと言えば感じていない
5. ほとんど感じていない

問15-1 問15で各項目を選んだ理由をお書きください。

( )

## 6. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についておうかがいします。

問 あなたは、今の生活に、どの程度満足していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 満足している         | 4. 不満だ   |
| 2. どちらかといえば満足している | 5. わからない |
| 3. どちらかといえば不満だ    |          |

問 あなたは、働くことをどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 社会貢献や自己実現のためにも働くのは当然       |
| 2. 収入を得るために働くのは当然             |
| 3. 収入を得るためにやむをえないが、できれば働きたくない |
| 4. 働きたくない                     |
| 5. その他（具体的に _____）            |

問 あなたは、自治会などの地域活動をどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- |                  |
|------------------|
| 1. 地域で支えあうのは当然   |
| 2. できる範囲の支えあいは必要 |
| 3. できるなら参加したくない  |
| 4. 関わりたくない       |
| 5. わからない         |

問 あなたは、自分の生活の中で誰を一番に考えますか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1. 自分            | 3. 子ども             |
| 2. 配偶者 または パートナー | 4. その他（具体的に _____） |

問16 あなたは「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. ことばも内容も知っている          |
| 2. ことばを聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 3. ことばも内容も知らない           |

問17 あなた自身は「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」がとれていると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

**\*\* 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）とは \***

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

1. 調和がとれている
2. どちらかという調和がとれている
3. どちらかという調和がとれていない
4. 調和がとれていない
5. わからない

## 7. 自由記載欄

問18 あなたが、日ごろ、子育てについて感じることがあれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。

お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。